

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却
有形固定資産・・・・・・・・定額法を採用している。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品・・・・・・・・最終仕入原価法を採用している。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・・職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。
賞与引当金・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
賃貸借取引によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

広報資料は従来作成時に費用化していたが、使用時に費用化する方法に、従業員の賞与は従来支払時に費用化していたが、支払見込額のうち当年度に帰属する金額を費用化する方法に当年度から変更している。これらの変更は、より適正な期間損益計算を行うために行ったものである。当該会計方針の変更は遡及適用され、会計方針の変更の累積的影響額は、前年度の一般正味財産期首残高の帳簿価格に反映されている。この結果、正味財産増減計算書の遡及適用後の前年度の一般正味財産期首残高は、2,031,891円増加している。

3. 基本財産及び特定資産の増減高及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,501,291,104	21,000	118,750	1,501,193,354
定期預金	0	0	0	0
小計	1,501,291,104	21,000	118,750	1,501,193,354
特定資産				
退職給付引当資産	8,249,365	911,279	818,251	8,342,393
減価償却引当資産	2,515,212	402,586	233,099	2,684,699
公益事業実施基金	70,000,000	10,000,000	10,000,000	70,000,000
什器備品	216,711	0	47,282	169,429
小計	80,981,288	11,313,865	11,098,632	81,196,521
合計	1,582,272,392	11,334,865	11,217,382	1,582,389,875

4. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,501,193,354	(1,500,000,000)	(1,193,354)	0
小計	1,501,193,354	(1,500,000,000)	(1,193,354)	0
特定資産				

退職給付引当資産	8,342,393	0	0	(8,342,393)
減価償却引当資産	2,684,699	0	(2,684,699)	0
公益事業実施基金	70,000,000	0	(70,000,000)	0
什器備品	169,429	(169,429)	0	0
小計	81,196,521	(169,429)	(72,684,699)	(8,342,393)
合計	1,582,389,875	(1,500,169,429)	(73,878,053)	(8,342,393)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	特定資産	236,412	66,983	169,429
	その他の固定資産	4,538,967	2,617,716	1,921,251
合計		4,775,379	2,684,699	2,090,680

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに額面、取得価額、帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに額面、取得価額、帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	額面	取得価額	帳簿価額	時価	評価損益
20年利付国債(第149回)	250,000,000	251,575,000	251,279,688	295,950,000	44,670,312
静岡県第6回15年公募公債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	217,995,000	17,995,000
兵庫県第9回15年公募公債	50,000,000	49,985,000	49,988,666	54,040,000	4,051,334
10年利付国債(第334回)	250,000,000	249,800,000	249,875,000	260,616,000	10,741,000
5年利付国債(第118回)	250,000,000	250,200,000	250,050,000	251,009,000	959,000
ユーロ円建クレジットリンク債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	303,030,000	3,030,000
名古屋銀行無担保社債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	200,699,400	699,400
合計	1,500,000,000	1,501,560,000	1,501,193,354	1,583,339,400	82,146,046

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益計上による振替額	12,564,000
経常外収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	47,282
合計	12,611,282

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし